

おばま



市議会だより



(リサイクルプラザ等建設工事安全祈願祭：深谷地係)

平成18年10月25日

No. **109**

編集・発行 小浜市議会広報委員会

主な内容

- 小浜小学校およびリサイクルプラザ等の本体工事関係議案を可決しました P2
- 9月定例会の結果 P2~P3
- 9月定例会の一般質問 P4~P6
- 福井県市議会議長会ならびに嶺南市町議長会を開催 P7
- 9月定例会で可決した意見書 P8

懸念され行なうなど、厳しい歳出削減がを以て年上に既存事業については、今までの財政運営が、はじめと定めた大プロジェクトの見通しが極めて不透明であります。一方、本市においては、その源確保の見通しが極めて不透明であります。一方、本市においては、その源確保の見通しが極めて不透明であります。

しかしながら、現在、三位一体の改革の推進により、地方への交付税や補助金の廃止・見直しが行われています。それ、ともに平成20年春の完成に向けて、いよいよ本格的な工事がスタートいたしました。総事業費は、設計金額でそぞれ総額約27億、合計で約54億円超という巨額な事業費となり、国庫交付金や一般財源だけでは賄えきれないことから、市債（市の借金）も相必要があります。

小浜小学校およびリサイクルプラザ等の本体工事関係議案を可決しました

《リサイクルプラザ等の概要》

建設場所
小浜市深谷地係（中名田）

総事業費
約27億円（設計金額）

施設規模
全体面積 約24,500m²
処分場面積 約4,400m²
埋立容積 約37,000m³
リサイクル建屋面積 約1,400m²

処理対象ごみの種類
不燃ごみ、埋立ごみ、資源ごみ

今回可決された議案概要
(その1) 最終処分場
契約金額 10億5,500万円
(その2) リサイクル施設
契約金額 7億7,700万円
(その3) 浸出水処理施設
契約金額 3億5,175万円

9月定例会の結果について

9月定例会日程	
5日	本会議 会期決定・専決承認・決算認定議案上程 決算特別委員会設置・同委員会付託 補正予算議案等上程・質議・委員会付託
6日～10日	休会
11日	一般質問
12日	一般質問
13日～21日	休会（委員会審査）
22日	本会議 常任委員長報告・質疑・討論・採決 追加議案上程・質疑・討論・採決

継続審査 14件

○認定第1号～認定第12号

平成17年度小浜市各会計決算の認定について

○教育基本法「改正」案の徹底した審議を求める陳情書

陳情者

福井県高等学校教職員組合

執行委員長 吉田 隆 他3名

○民生文教常任委員会所管事務調査

「小浜小学校建設計画および小学校区統廃合問題について」

議案 30件

内訳

《9月5日議決分》

- 専決議案 2件（原案承認）
(専決処分につき承認を求めるについて)
- その他 1件（原案可決）
(小浜小学校校舎新築（建築）工事請負契約の締結について)

《9月22日議決分》

- 補正予算 11件（原案可決）
(18年度一般会計歳入歳出総額を15,382,401千円にほか)
- 条例 5件（原案可決）
(小浜市ふるさと文化財の森センターの設置および管理に関する条例の一部改正についてほか)
- 人事案件 3件
(公平委員会委員の選任についてほか)
- その他 8件
(リサイクルプラザ等建設工事請負契約の締結についてほか)

平成18年第4回定例会は、9月5日から22日までの18日間の会期で開催しました。今定例会では、平成17年度の各会計決算認定議案のほか、補正予算議案をはじめとする全30件の議案を議決し閉会いたしました。議決の内容は次のとおりです。

9月定例会常任委員会 主な審査の概要

決算特別委員会を設置

企画総務常任委員会

上野 精一 委員長

委員会で審査した主な内容は次のとおりです。

補正予算

補正予算歳入全般

・コミュニティ会館整備支援事業

・歴史的景観形成事業

・条例改正ほか

・小浜市ふるさと文化財の森センターを指定管理者制度に移行させるための条例改正

審査中次の質疑がありました。

平成18年度小浜市一般会計補正予算について

Q 重要伝統的建造物群保存の発案・取り組みから13年経過しているが、今後の方向性は?

A かなりの時間がかかっている関係で町並みが崩れてきてい

いるが、当初考えていたところの地域全体で進めていく方針。地区の同意が最大の鍵であり、年内に市の保存計画案と保存地区案を提示し、地区的承認を頂きたいと考えている。

Q 区長からの要望に対しどの

A 多田川の増水時には冠水するところであり、本来調整池にすべきところであるが、調整池に整備することで工事費用が必要となることから県へも保留地のままで了承を得て

まちづくり常任委員会

井上 万治郎 委員長

委員会で審査した主な内容は次のとおりです。

補正予算

明日の地域農業を支える担い手条件整備事業

・村落広域營農支援事業

・中心市街地活性化事業

・企業誘致促進事業

・道路補修事業

・舞鶴若狭自動車道関連事業

・下水道建設費

・条例改正ほか

・市営公園を指定管理者制度に移行させるための条例改正

・宮川地区における県営土地改良事業による字区域の変更

審査中次の質疑がありました。

平成18年度小浜市一般会計補正予算について

Q 重要伝統的建造物群保存の発案・取り組みから13年経過しているが、今後の方向性は?

A かなりの時間がかかっている関係で町並みが崩れてきてい

いるが、当初考えていたところの地域全体で進めていく方針。地区の同意が最大の鍵であり、年内に市の保存計画案と保存地区案を提示し、地区的承認を頂きたいと考えている。

Q 区長からの要望に対しどの

A 多田川の増水時には冠水するところであり、本来調整池にすべきところであるが、調整池に整備することで工事費用が必要となることから県へも保留地のままで了承を得て

民生文教常任委員会

風呂 繁昭 委員長

委員会で審査した主な内容は次のとおりです。

補正予算

・知的障害者小規模通所授産施設改修への補助金

・すみずみ子育てサポート事業

・クリーンセンターの修繕

・小中学校校舎の耐震診断

・障害者自立支援法関係

・国保事業で行う出産育児一時金給付事業

・介護保険事業

・条例改正ほか

・市営体育施設を指定管理者制度に移行させるための条例改正

・小浜小学校建設契約関係

・リサイクルプラザ等建設

契約関係

審査中次の質疑および意見がありました。

平成18年度小浜市一般会計補正予算について

Q 後期高齢者医療制度により75歳以下の高齢者がいる世帯では、今までの国民健康保険制度に比べ保険料は上がるのか?

A 今までの国民健康保険事業では老人2人世帯では約10万円であったが、概算では14万円程度になると思われる。

Q 今まで耐震診断をした小学校は1次診断しか出来ていなかが、2次診断はいつになるのか?

A 来年度以降その取り組みについて検討したい。

Q 意見

・出産一時金給付金については、給付申請の後、世帯主に振り込まれることになつていて、少子化対策の実効性を出すこ

とからも、市から医療機関へ直接支払い、一時的な本人負担が発生しないよう検討されたい。

決算特別委員会(9月5日設置)

委員長	尾崎木呂上	正彦
副委員長	宮三風	宇賀尚昭
委員	井富小深山口	繁治夫
	永堂谷口	萬芳清嘉
	深山口	貞夫
	大澤	之勝

9月定例会において、決算認定議案の提出に伴い、同議案を慎重に審査するため、決算特別委員会を設置いたしました。なお、議案は継続審査することとし、12月定例会までの間にを行うこととなりました。委員は次のとおりです。

人事案件に同意

人権擁護委員

伊崎 紀子 氏(小浜市加斗)※新任

公平委員会委員

石橋 孝子 氏(小浜市栗田)※再任

横野 敏雄 氏(小浜市大湊)※新任